

関節リウマチ (RA) 治療に用いられる主な DMARD 一覧



分類	免疫調整薬			免疫抑制薬		
一般名	イグラチモド	サラズルファピリジン	ブシラミン	メトトレキサート	タクロリムス	レフルノミド
製品名	ケアラム錠 25mg	アザルフィジン EN錠 250mg, 500mg	リマチル錠 50mg, 100mg	リウマトレックス カプセル 2mg	プログラフ カプセル 0.5mg, 1mg	アラバ錠 10mg, 20mg, 100mg
会社名	製造販売：エーザイ	発売：参天製薬 製造販売：ファイザー	製造販売：参天製薬	製造販売：ファイザー 販売：武田薬品工業	製造販売：アステラス製薬	製造販売（輸入）：サノフィ
製剤写真 (実物大) (RA適応製剤のみ)						
薬価 (RA適応製剤のみ) (2014年4月現在)	154.80円 / 25mg	38.70円 / 250mg 65.60円 / 500mg	40.50円 / 50mg 67.90円 / 100mg	285.90円 / 2mg	458.10円 / 0.5mg 808.30円 / 1mg	177.70円 / 10mg 309.60円 / 20mg 1,060.00円 / 100mg
用法・用量 (RAへの 用法・用量)	通常、成人にはイグラチモドとして、1回25mgを1日1回朝食後に4週間以上経口投与し、それ以降、1回25mgを1日2回（朝食後、夕食後）に増量する。	本剤は、消炎鎮痛剤などで十分な効果が得られない場合に使用すること。通常成人、1回ブシラミンとして100mgを1日3回(300mg)食後に経口投与する。なお、患者の年齢、症状、忍容性、本剤に対する反応等に応じ、また、効果の得られた後には1日量100～300mgの範囲で投与する。1日最大用量は300mgとする。	本剤は消炎鎮痛剤などで十分な効果が得られない場合に使用すること。通常成人、1回ブシラミンとして100mgを1日3回(300mg)食後に経口投与する。なお、患者の年齢、症状、忍容性、本剤に対する反応等に応じ、また、効果の得られた後には1日量100～300mgの範囲で投与する。1日最大用量は300mgとする。	通常、1週間単位の投与量とメトトレキサートとして6mgとし、1週間単位の投与量を1回又は2～3回に分割して経口投与する。分割して投与する場合、初日から2日目にかけて12時間間隔で投与する。1回又は2回分割投与の場合は残りの6日間、3回分割投与の場合は残りの5日間は休薬する。これを1週間ごとに繰り返す。 なお、患者の年齢、症状、忍容性及び本剤に対する反応等に応じて適宜増減するが、1週間単位の投与量として16mgを超えないようにする。	通常、成人にはタクロリムスとして3mgを1日1回夕食後に経口投与する。なお、高齢者には1.5mgを1日1回夕食後経口投与から開始し、症状により1日1回3mgまで増量できる。	通常、成人にはレフルノミドとして1日1回100mg錠1錠の3日間経口投与から開始し、その後、維持量として1日1回20mgを経口投与する。また、1日1回20mgの経口投与から開始することもできる。なお、維持量は、症状、体重により適宜1日1回10mgに減量する。
国内承認年月	2012年6月	250mg：2002年3月 500mg：2007年3月 旧販売名：1995年9月	2002年5月 旧販売名： 50mg：1992年3月 100mg：1987年6月	1999年3月	RA効能追加 2005年4月	2003年4月